



あさがお NEWS!!



謹んで新春のお祝いを申し上げます。
旧年中はご利用者様、ご家族の皆様、地域の皆様には大変お世話になりました。心より厚く御礼申し上げます。
本年もスタッフ一同精進し、ご利用者様が安心してご自宅で暮らせるように看護・リハビリを行う所存です。皆様のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2023年は兔年。チームあさがおは新しいスタッフも増え、ぴょんと跳ねるように常に前へ進化し飛躍の年にしてまいります。コロナ禍でも、その人がその人らしく生きる事ができるよう、その人その家族を支えて生きていきます。感染対策を徹底し、笑顔で訪問致します。さあ、自分らしく共に生きましょう！一度しかない自分の人生です。
本年も、訪問看護、訪問リハビリ共にあさがおスタッフ一同、どうぞ宜しくお願い致します。

管理者 吉崎 由希子



2023年は「癸卯(みずのと・う)」 意外と知られていない干支の由来と特徴とは？



十二支や十干は数や方角だけでなく、それぞれ独自の意味を持っています。
例えば「癸」が持つのは干支の10番目であり、物事の終わりと始まりを意味する他、「揆（はかる）」という文字の一部であることから「種子が計ることができるほどの大きさになり、春の間近でつぼみが花開く直前である」という意味だと言われています。

「卯」はもともと「茂」という字が由来といわれ「春の訪れを感じる」という意味、また、「卯」という字の形が「門が開いている様子」を連想させることから「冬の門が開き、飛び出る」という意味があると言われていいます。この2つの組み合わせである癸卯には、芽を出した植物が成長していき茎や葉が大きくなる時期で、目に見えて大きく成長する年！「これまでの努力が花開き、実り始める」といった縁起のよさを表しているといえそうです。

また、うさぎは跳びはねることから、飛躍するという象徴になります。さらに、たくさんの子を産むことから豊穡、子孫繁栄のシンボルになっています。

コロナ禍で停滞していた世の中に、そろそろ希望が芽吹く春がやってきそうですね。

でも、油断は大敵。感染予防の日々はもう少し続きそうです。

今まで培ってきた自身の力が試される年であることも示唆しているため、最後まで諦めずに希望を持ち続けながら、でも無理をしすぎないことが道を開く鍵になりそうである。

皆さまに希望が芽吹く春が訪れるますように 🌸🌸🌸 (*_*)

一人ひとりの利用者様を大切に
心に寄り添う看護をおとどけます

訪問看護ステーション あさがお

管理者 吉崎 由希子



ひたちなか TEL029-229-0014 FAX029-229-0081

水戸 TEL029-297-8015 FAX029-297-8016

これからも、皆様のお力に添えるようスタッフ一同
努力し、たくさんの笑顔と出会い、地域の皆様が
ご自宅で安心して暮らせるよう全力でサポートします。

*ひたちなか事務所

吉崎由希子・久保麻希・中丸幸子

武藤文子・佐藤葉子・二川陽子

*水戸事務所

寺山恵・大滝美夕紀・遠藤正恵

PT・小橋大佑 OT・小野瀬一希



